

この使用説明書及び北川式真空法ガス採取器（AP-20、AP-1）の取扱説明書を
良く読んでからご使用ください。

▲安全上の注意事項

- 1) 割れても怪我の無いよう保護手袋、保護眼鏡をご使用ください。
- 2) 検知剤には微量の化学薬品が含まれています。
手に触れた場合は水で良く洗い流してください。
- 3) 子どもの手の届く所に置かないでください。
- 4) 指示値がフルスケール以上を示した場合、ガス採取器内に硫化水素が残ることがあります。ガス採取器内の残存ガスを吸い込まないように注意してください。



※残存ガスは、ハンドルを押し戻してから引いたときに
①から出てきます。
局所排気装置等の中でハンドルを往復し、ガス採取器内を
清浄空気で置換してください。

▲使用上の注意事項

- 1) 冷暗所(0～25℃)で保存し、箱上面記載の有効期限内にご使用ください。
- 2) 北川式真空法ガス採取器を使用してください。
- 3) 測定後は、直ちに読み取ってください。

●用途

この検知管は、作業場の環境管理等、空気中の硫化水素濃度の測定にご使用ください。

許容濃度： 日本；5ppm(7mg/m³)(2024年) 米国；1ppm(2024年・TWA)
管理濃度： 1ppm
酸素欠乏症等防止規則に基づく酸素欠乏症の濃度：硫化水素濃度が10ppmを越える濃度

●仕様

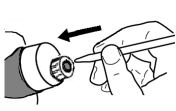
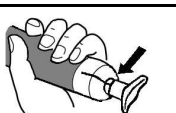
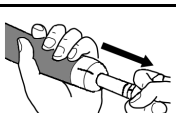
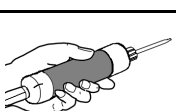
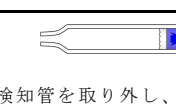
ガス入口  検知剤 (白色) 取付口				
測定範囲	6～300ppm (読取値×2)	3～150ppm (印刷目盛)	1～50ppm (読取値×1/3)	0.75～37.5ppm (読取値×1/4)
試料採取量	50mL(※注1)	100mL	300mL(※注2)	400mL(※注3)
測定時間	1分間/100mL			
検知剤の変色	白色 → 黒褐色			
検知限度	0.4ppm(400mL採取時)			
使用温度範囲	0～40℃(温度の影響なし)			
湿度の影響	なし			
反応原理	$\text{H}_2\text{S} + \text{Pb}(\text{CH}_3\text{COO})_2 \rightarrow \text{PbS} + 2\text{CH}_3\text{COOH}$			

●妨害ガス

ガス名	濃度(ppm)	影響
二酸化硫黄	12	指示が高くなる
メルカプタン	550	指示が高くなる
二酸化窒素	2	指示が低くなる

●測定操作（北川式真空法ガス採取器の取扱説明書を良く読んでからご使用ください）

測定前に採取器の漏れ検査を行ってください。（採取器に両端をカットしていない検知管を取り付け、ハンドルを引いてロックします。1分後に完全にハンドルが戻ることをご確認ください。）

①  検知管の両端を チップカッターで カットします。	②  矢印を採取器に向けて 取り付けます。
③  ハンドルを押し戻し、 シャフトと ボトムケースの 赤線を合わせます。	④  ハンドルを引いてロックし ます。AP-400型採取器は、 引いてからハンドルを 90度回してロックします。
⑤  1分間放置し、 試料を採取します。	⑥  検知管を取り外し、変色層の先端で濃度を読み 取ります。

※注1：50mL採取の場合は、ハンドルをシャフトの50mLライン部が見えるところまで引いてロックし
ます。そのまま30秒間放置後、読取値を2倍してください。

※注2：300mL採取の場合は、③～⑤の操作を計3回行い、読み取った値を1/3倍してください。

※注3：400mL採取の場合は、③～⑤の操作を計4回行い、読み取った値を1/4倍してください。

●濃度単位

濃度単位の換算が必要な場合は次式により行ってください。

$$\text{測定濃度 (mg/m}^3\text{)} = \text{測定濃度 (ppm)} \times \frac{34.08}{22.4} \times \frac{273}{(273+t)}$$

t:測定時の室温(℃)

●使用環境

温度：使用温度範囲（0～40℃）では影響ありません。

湿度：影響ありません。

気圧：気圧の補正は次式により行ってください。

$$\text{読取値 (ppm)} \times 1013 \text{ (hPa)} \div \text{測定点の気圧 (hPa)}$$

●廃棄

この検知管は有害物質である鉛化合物を1本当たり0.3mg含んでおります。まとめて産業廃棄物の「鉛含有のガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」として廃棄してください。

※性能向上のために仕様や外観は予告なしに変更することがあります。

【 フリーダイヤル  0120-045-345 】

製品についてご不明の点、技術的事項についてのご質問等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。（土日、祝日、当社休業日を除く9～12時、13～17時）

光明理化学工業株式会社

〒213-0006 川崎市高津区下野毛1-8-28
TEL (044) 833-8900(代) FAX (044) 833-2671
URL <https://www.komyokk.co.jp/>

IMJ1201/6